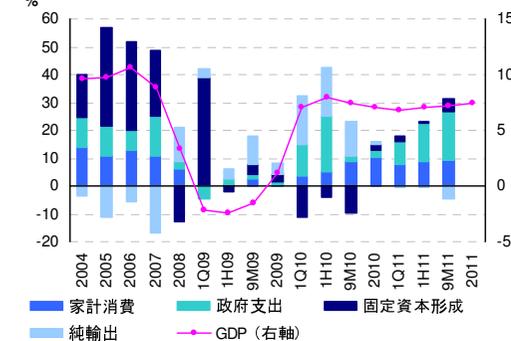


Central Asia Monthly

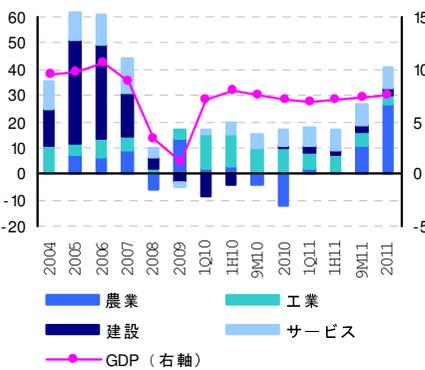
マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

カザフスタン マクロ経済

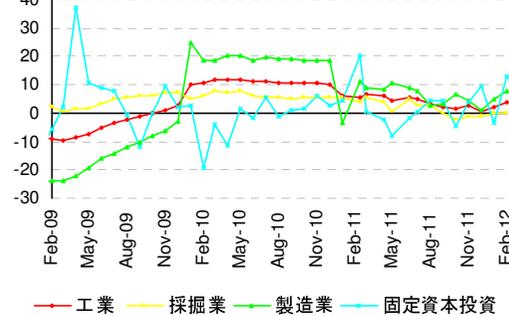
1. GDP 成長率と需要項目別寄与度 (%)



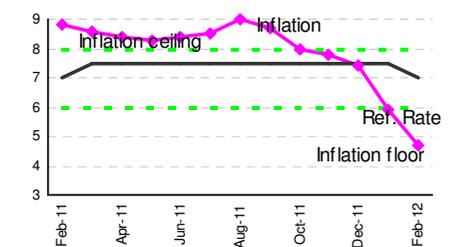
2. GDP成長率産業別寄与度(%)



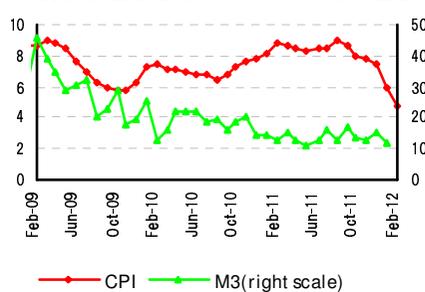
3. 工業生産/固定資本投資(%)



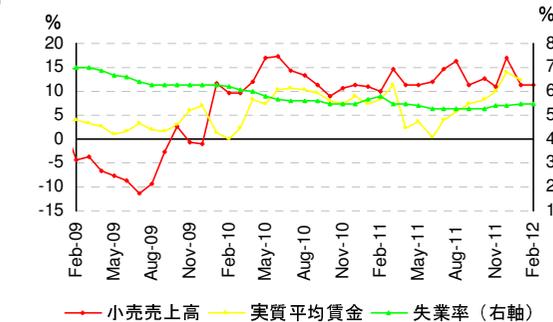
4. 消費者物価指数とリファイナンスレート (%)



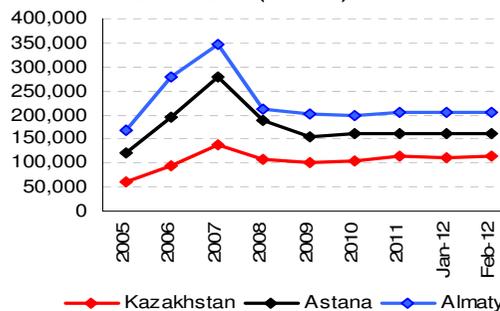
5. 消費者物価指数とマネーサプライ推移(%)



6. 小売売上高/ 実質賃金/ 失業率 (%)



7. 中古住宅価格 (KZT/m²)



備考:

- (2).2011年GDP成長率:産業別成長率:サービス+7.7% (うち、(貿易は+14.5%, 通信+18.7%, 運送+6.7%), 産業+3.5% (採掘業 +1.7%, 製造業 +6.2%), 建設業+2.7%, 農業+26.7%。構成比: サービス51.9%, 生産31.3% (採掘業 17.8%, 製造業 11.5%), 建設 6.6%, 農業 5.2%。
- (3).工業生産は1-2月2.8%(2月+3.6%)、採掘業+0.2%(2月+0.5%)、製造業+7.6%(2月+11.5%)、公共サービス+7.5%(2月+7.5%)、固定資本投資は、1-2月+5.5%(12月+13.0%)
- (4-5). 消費者物価は2月対前月比+0.3%、前年同月比+4.7%。マネーサプライは、1月対前月比▲1.3%の65億米ドルで、対前年同月比では+11.9%。
- (6). 小売売上高は、2月対前年同月比+11.5%、1-2月対前年同期比同様+11.5%。失業率は2月5.5%で前月と変わらず。実質平均賃金は1月対前年同月比+12.4%(名目+19.0%)。
- (7). 中古住宅価格は、2月対前月比+2.1%(対前年同月比+4.6%)の113.391千テンゲ/m² (カザフ全体、アスタナ前月と変わらず161.6千テンゲ/m²、アルマティも前月と変わらず203.9千テンゲ/m²)。

(出所): カザフスタン統計庁、カザフスタン中央銀行、Moody's, S&P, Fitch

3月21日~25日
ナウルズーカザフ
スタン休日

3月26~27日
ナザルバエフ大統領
一核サミットで韓
国訪問予定



Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ

Almaty Representative Office, Nurlu Tau 2V/5F, Al-Farabi Ave, 13 Almaty, 050059, Kazakhstan, +7.727.311-10-55

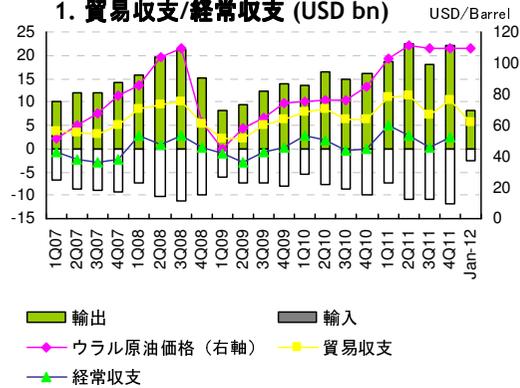
MUFG

Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

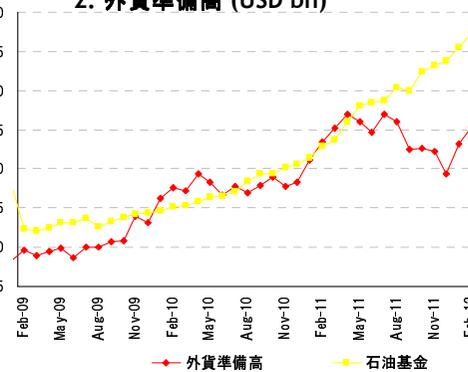
カザフスタン 対外部門

1. 貿易収支/経常収支 (USD bn)

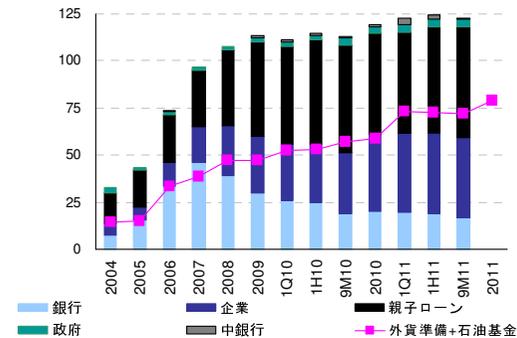


(出所): カザフスタン統計庁、カザフスタン中央銀行、カザフスタン証券取引所

2. 外貨準備高 (USD bn)

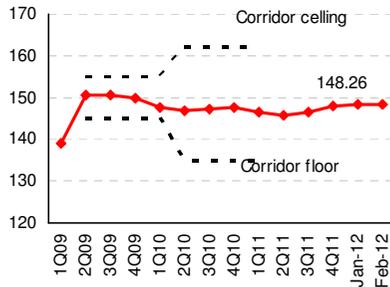


3. 対外債務残高 (USD bn)



カザフスタン 金融市場

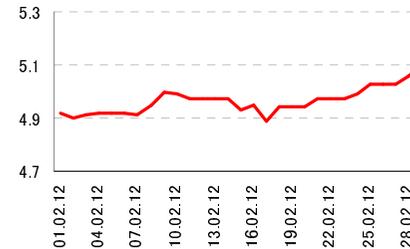
4. 為替レート (KZT/USD)



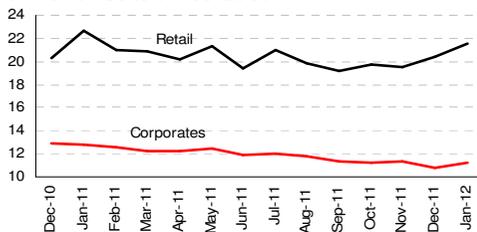
5. 1月の為替レート (KZT/USD)



6. 1月の為替レート (KZT/RUB)



7. テンゲ平均貸出金利動向(%)



備考

- 1月貿易黒字は56億ドル(輸出は前年同月比2.1倍の83億ドル、輸入は同+53.4%の26億ドル)。
- 石油基金を含む外貨準備高は2月末時点で827億米ドル。中央銀行の総外貨準備高は2月対先月比4.93%増加し、354億米ドルとなった。石油基金は2月4.05%増加し、474億米ドルとなった。
- (4-5) テンゲの対米ドル為替レートは2月平均1米ドル148.26テンゲで、前月比0.08%のテンゲ高。
- (6) 対ルーブルは1月平均1ルーブル4.96テンゲとなり、前月比5%のテンゲ安。
- (7) テンゲ貸出金利は、1月個人向けが対前月比1.1%上昇し21.5%となり、法人向けが対前月比0.4%上昇し11.2%となった。

Upcoming

Agency	Rating
Moody's (Jan-11)	Baa2 Stable
S&P (Nov-11)	BBB+ Stable
Fitch (Nov-11)	BBB Positive



Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

カザフスタン 政府経済見通し (2012年2月18日の修正以降)

1. 2012-2014年マクロ経済見通し

指標	2011年実績	2012年以前の見通し	2012年修正後の見通し	2013年見通し (修正無し)	2014年見通し (修正無し)
実質 GDP (%)	7.5	6.9	6	6.5	7.1
工業生産 (%)	3.5	6.4	3.6	6.5	8.4
石油生産 (トン)	80	83	81	83	85
石油価格e (USD/bbl)	110.9	80	90	70	70
建設業 (%)	2.7	3.1	2.9	1.8	1
消費者物価指数 (%)	7.4	6%-8%	6%-8%	6%-8%	6%-8%
貿易売上高 (%)	12	10.2	12.7	9	8.6
実質平均賃金 (%)	7.9	8	8	8	10.1
失業率 (%)	5.4	6.2	5.8	6	5.9
為替レート (KZT/USD)	146.62	148.5	148.5	148.5	148.5
貿易収支 (USD, bn)	46.8	34.9	39.8	32.7	33.9
輸出 (USD, bn)	76.3	75.7	87.9	75.3	81.6
輸入 (USD, bn)	42.1	40.9	48.1	42.6	47.7
経常収支 (USD, bn (% GDP比))	6.1 (3.4)	2.7 (1.4)	2.7 (1.4)	0.8 (0.4)	0.9 (0.4)

備考:

- 政府は、2011年実績並びに世界経済見通し、カザフの産業プロジェクトや経済発展状況分析により、2012年マクロ経済見通しを修正した。
- 実質GDP成長率は、従来の6.9%から6.0%へ下方修正。主として世界経済成長が下方修正されたことによる。原油価格を従来予測1バレル80米ドルから90米ドルに引き上げた。
- 工業生産予測は、6.4%から3.6%に大幅下方修正。石油生産も2011年実績80百万トンに対し、2012年は当初83百万トンの予測を81百万トンに下方修正した。
- 建設セクターは依然不芳で、政府は未完成プロジェクトの完成を支援しているが、民間建設セクターは新規案件は少ない。
- 輸出が石油価格予測を上方修正したため増大し、輸入は関税同盟によりロシア・ベラルーシからの輸入が増大するものの、貿易黒字は従来予測より増大の見込み。(2011年実績よりは減少見込み)



Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

カザフスタン

銀行セクター (2012年2月1日)

銀行名	総資産	貸出	単位 (USDm) ¹		(先月比)			
			引当金 ²	預金 ³	総資産	貸出	引当金 ²	預金
1 KKB	16,834	15,387	36.25%	9,294	0.5%	0.7%	4.3%	0.0%
2 Halyk	15,254	9,171	24.12%	10,245	1.9%	(0.8%)	1.7%	0.1%
3 BTA	10,518	13,942	59.87%	4,243	(3.5%)	(1.0%)	(4.0%)	(14.5%)
4 BCC	7,438	5,372	16.54%	4,653	3.8%	(1.1%)	3.4%	(0.2%)
5 ATF	6,386	5,768	20.35%	3,165	(3.7%)	(0.9%)	2.0%	(10.0%)
6 Alliance	3,600	3,598	45.54%	2,081	0.7%	(0.2%)	0.7%	5.7%
7 Sberbank	3,786	2,495	5.49%	2,943	14.5%	3.0%	3.0%	12.3%
8 Tsesnabank	3,011	2,265	3.59%	2,406	2.0%	1.0%	0.5%	4.8%
9 Kaspibank	2,881	2,462	16.96%	2,201	1.3%	1.1%	3.4%	2.7%
10 Citibank	2,613	1,866	9.88%	1,700	4.9%	2.5%	(1.0%)	9.7%
合計 (全39行)	87,529	70,401	31.82%	52,481	1.3%	0.3%	(0.4%)	(0.1%)

(出所): 金融庁; 中央銀行 (NBK)

注: (1). 米ドル対KZT 換算レートは148.38; (2). ローンポートフォリオに占める%; 先月に比べ引当金の推移; (3). 個人預金と法人預金の総額 (SPV 預金除く)

備考:

- (1) 2月1日現在、総資産は前月比1.3%増加し、875億米ドルとなった。
 (2) 貸出総額は704億米ドル、前月比+0.3%。構成は正常債権25.8% (対前月比+0%)、懸念債権52.2% (対前月比▲0.3%)、不良債権 22% (対前月比+0.9%)。90日以上延滞債権31% (対前月比+0.1%)。NPL (不良債権+懸念債権カテゴリー) 34.4% (対前月比▲0.6%)。引当金は貸出のうち31.82%の224億米ドル (対前月比▲0.02%)。総債務は対前月比+1.3%の789億米ドル。個人と法人 (銀行と特別目的会社除く) による総預金は対前月比▲0.1%の525億米ドル。

Topics:

BTA:

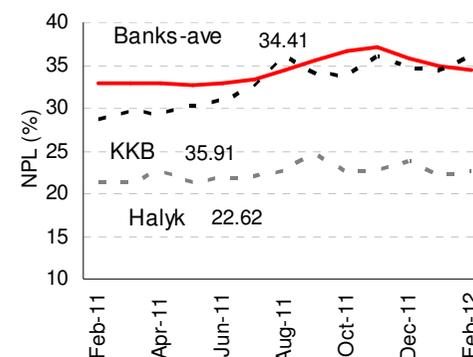
- 総預金は1月7.2億米ドル急減少;
- 3月21日債権者は債権者を代表する取締役を2名選任する予定;
- 25% (約1,500人) の人員リストラを予定;
- 4月11日株主総会にてボードメンバーを選任;

Temirbank: 2011年実績: 総資産は32.2%増加し、17億米ドルとなった; 貸出総額は3.8%増加し、15億米ドルとなり、うち、個人向けは+26.8%の3.1億米ドル、法人向けは+2%の6.1億米ドル。自己資本4倍減少し、4.4億米ドルとなった。

EDB: EDBは1.7億米ドル相当する7年の債権を発行した。発行時のレートは8.5%。オーガナイザー: VTB Capital, VEB Capital, Raiffeisenbank, RON Invest, and Troika Dialog.

PNB-Kazakhstan: KASEにて通常株発行により自己資本を230万米ドル増加した。

Upcoming



Central Asia Monthly

2012年3月 | 5

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

中央アジア

主な経済指標

国名	人口 (M)	名目GDP(2011年) (Bn USD)	一人当たりGDP (USD)	貿易量(2011年) (Bn USD)	為替レート (2012年2月末)	2012年度GDP成長予測			
						IMF	EBRD	ADB	世界銀行
1 カザフスタン	16.7	186.2	11,149.7	126.2	148.26 Kaz. Tenge/USD	5.6%	6.5%	6.8%	5.5%
2 ウズベキスタン	29.6	43.3	1,462.8	25.5	1,827 Uzb. Soum/USD	7.0%	7.0%	8.4%	8.0%
3 トルクメニスタン	5.4*	36.6*	6,778*	14.6*	2.85 New Manat/USD	7.2%	10.0%	10.0%	
4 キルギス	5.5*	5.9	1,073.0	5.6	46.50 Kyrg. Soum/USD	5.5%	4.0%	5.5%	5.5%
5 タジキスタン	7.6	6.3	830.5	4.6*	4.76 Taj. Somoni/USD	6.0%	5.0%	7.0%	6.0%
6 ロシア	143	1852.4	12,954.1	845.2	29.88 Rus. Ruble/USD	3.3%	4.2%		3.5%

(出所): 各国統計局・中央銀行・CIAのHP; IMF, EBRD, ADB, 世界銀行による GDP 予測

注: 貿易額は輸出と輸入の合計

(*): 2010年度のデータ

主な社会・経済指標 (2011年1月-12月)

国名	GDP %	工業生産 %	固定資本投資 %	運輸 (パイプ除き) %	小売売上高 %	生産者物価指数 (YTD) %	消費者物価指数 (YTD) %
1 カザフスタン	7.5***	1.9	(3.3)	8.3	11.5	13.7	5.9
2 キルギス	(12.5)	(31.7)	(7.6)	(43.5)****	5.8	8.5	3.8
3 トルクメニスタン	14.7		23.2	4.0	15.3		5.3
4 ウズベキスタン	8.3***	6.3***	7.9***	9.1*	16.4	14.9**	4.5***
5 タジキスタン	7.4***	15.9	(26.6)	(36.1)****	17.6	14.0	7.7
6 ロシア	4.3***	3.8	15.6	4.7	6.8	8.4	4.2

(出所): 各国統計局

注: (*) 2011年1-9月対前年同期比

(**) 2011年9月対2010年12月比

(***) 2011年度のデータ

(****): CIS国から鉄道運送除き

Upcoming

3月末アハマディネ
ジャンイラン大統領は
タジキスタン訪問予
定

お問い合わせ

加藤 和典
所長
kazunori.kato@kz.mufg.jp

Zhaniya Kuandykova
シニア アナリスト
zhaniya.kuandykova@kz.mufg.jp

Roza Kalibekova
所長アシスタント
roza.kalibekova@kz.mufg.jp



Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

- 本資料は信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性、安全性を保証するものではありません。また本資料は、お客さまへの情報提供のみを目的としたもので、当行の商品・サービスの勧誘やアドバイザーフィーの受入れ等を目的としたものではありません。
- 本資料、プレゼンテーションにより、貴社と株式会社三菱東京UFJ銀行の間には、委任その他の契約関係が何ら発生するものではなく、当行は一切の法的な義務・責任を負いません。本資料、プレゼンテーションに関連して生じた一切の損害については、当行は責任を負いません。その他専門的知識に係る問題については、必ず貴社の公認会計士、税理士、弁護士等の専門家にご相談の上ご確認下さい。
- 本資料は当行の著作物であり、著作権により保護されております。当行の事前の承諾なく、本資料の全部または一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

Copyright 2011 The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. All rights reserved.

〒100-8114 東京都千代田区丸の内2-7-1

株式会社三菱東京UFJ銀行

当行が契約している指定紛争解決機関／全国銀行協会
連絡先／全国銀行協会相談室0570-017109、03-5252-3772
受付時間／月～金曜日9:00～17:00(祝日・12/31～1/3等を除く)

